

別紙 1)

自己評価及び外部評価結果
作成日 平成 26年 5 月 20 日

事業所概要 事業所記入)】

事業所番号	2774500504		
法人名	社会医療法人 栄公会		
事業所名	グループホーム栄公		
サービス種類	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護		
所在地	〒 598- 0013 大阪府泉佐野市中町 3- 3- 46		
自己評価作成日	平成26年5月20日	評価結果市町村受理日	

事業所基本情報】

介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合	基本情報リンク先URLを記入)
情報提供票を活用する場合	別添情報提供票のとおり)

評価機関概要 評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 カロア
所在地	大阪府泉佐野市泉が丘 4丁目 4- 33
訪問調査日	平成26年6月24日

事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点 事業所記入)】

運営母体の社会医療法人では、病院、介護老人保健施設、各在宅サービスを運営している他、系列の社会福祉法人では、介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム)、認知症高齢者グループホーム、各種在宅サービスを運営し、相互の連携により入居者並びにご家族の現在及び将来の生活をバックアップする体制を整えています。当ホームの基本理念である「家族、地域との連携を大切に、信頼関係を築きます」ゆったり、のんびり、そして明るく楽しい生活を目指します」個別ケアを大切にします」を職員に周知徹底しています。食事(旬の食材)や装飾物(季節の花や置物)展示物 習字や色鉛筆画)、外出や散歩によって季節の移り変わりを五感で感じ取ってもらえるように工夫しています。日々の暮らしの中で、本人やご家族が自由に希望や意向を発してもらえよう、環境づくりに心がけています。入居者一人ひとりの状態を把握し、自立支援を図る為に入居者のレベルに応じた支援をさりげなく行っています。

外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点 評価機関記入)】

その方の生活歴や得意不得意などのアセスメントをしっかりと、職員のサポートの中、食事の盛り付けをしたり、その人のできることに目を向け、編み物や装飾物の制作をしたりと、職員と一緒に楽しんでいました。さりげない排泄の介助や声掛け、その方の行動やしたいことを職員は理解したうえで適切な声掛けを行いサポートしていました。また、今年度は外出支援を年に3回しようと職員で計画し、そのため職員と入居者はどこにどうしていきたいかなどの会話が増え、家族にも協力を得ることにより、家族とも会話が増えています。実際に外出し、そのことを覚えていない方もいらっしゃいますが、確実に入居者の笑顔が増えているのではないかと想像できます。入居者や家族とかかわりが増えることにより信頼関係も形成され、良い循環が生まれています。母体である法人には様々なサービスがあり、入居者や家族の安心につながり、職員は基本理念の実現に向け日々努めています。共有スペースは光がよく入り、その中でゆったりとした時間が流れ、ゆったり生活をしていました。
